SANUKI KODOMONOKUNI

わくティア活動レポート

わくティアのみなさんの
活動の様子をご紹介します!
みなさん、子どもたちの笑顔とともに
楽しく活動してくれていますよ。

おはなし分野では、絵本の読み聞かせやパネルシアターなどおはなしを楽しめるイベントを定期的に行っています。歌や手遊びもまじえたおはなしに子どもたちもくぎづけです!

音楽分野は楽器の得意な人も多いので、音楽工房のイベントなどで演奏のサポートをしてくれます。この日は「わくわくミュージックタイム」に出演して「くるみ割り人形」を演奏しました。

イベント分野では家族みんなで楽しめるイベントも企画しています。気候のいい季節には屋外でスポーツ全般を使ったミニ運動会を行ったり、巨大なシャボン玉を作ったりと様々な遊びを考えています!

時には分野を超えて企画を考えることもあります。音楽分野と美術分野がコラボレーションして、竹でドレミを奏でる「竹琴(ちっきん)」作りを企画。作った後にはみんなで演奏もしました。

さぬきこどもの国の中だけでなく、県内の児童館までに出向くこともあります。この日は東川児童ふれあいセンターの児童館まつりに参加。科学分野で考えた工作を子どもたちと楽しみました!

わくティアの活動の様子は「わくティアブログ」でも更新していますのでぜひご覧ください!! http://blog.goo.ne.jp/waku-waku-usami/

現在活躍中のわくティアさんにインタビュー!

向井洋さん
イベント分野

前田等さん
科学分野

三好陽子さん
音楽分野

三好敦さん
美術分野

①わくティアを始めたきっかけは?
②活動スタイルは?
③「わくティアをしていてよかった!」と思うことは?

さぬきこどもの国 ボランティア わくティア

わくティアとは

さぬきこどもの国ボランティアのことで、子どもたちに「わくわく」する気持ちを届けたいとの願いが込められています。
わくわく児童館の4つの工房やイベントのサポート、わくティア企画の実施などを通して、子ども達の笑顔に出会えることを楽しみに活動しています。

わくティア募集中

さぬきこどもの国では、児童健全育成を目指す大型児童館として、子どもたちの遊びを支援するボランティアを募集しています。スタッフと一緒に楽しく活動してみませんか。

対　象
香川県に在住する高校生以上の方

募集期間
平成26年4月1日(火)～随時受付

ボランティア説明会
毎月第2日曜日
13時～15時(事前申込が必要)
詳しくは、ボランティア担当までお問い合わせください。

1年目は各工房やイベントでのサポート、ボランティア研修講座の受講などをしていただきます。

新新なスタイルとお洒落な空間
多くの笑顔やガーデンを備えた
四国最大級のBIGスタジオ
写真撮影の方 撮影料無料!
卒業
入園
入学
特典1 6切デザイン写真プレゼント!!
特典2 写真入りキーホルダープレゼント!!
全国最大規模のこども写真展!
2014年度
我が家の天使写真展!!
モデル募集
先着予約400名
4切 高級額付 にしてプレゼント!
スタジオ・ケント
高松本店
0120-25-1753

地域と連携した 子育て相談事業

4月26日(土) 子育て相談 助産師のほっと相談室

育児相談や母乳相談、お母さん同士の情報交換など、お子さんと一緒に「ほっ」と一息できます。
時間 10:00～11:30 場所 研修室
対象 (社)香川県助産師会
内容 乳児の身体測定、哺乳量測定、育児・母乳相談など
持ち物 母子手帳、バスタオル1枚

5月17日(土) 子育て・健康相談 まちの保健室

大人の健康相談はもちろん、お子さんに関する子育て相談もできます。生活リズムや発達のことなど、この機会に看護師さんや保健師さんに相談してみませんか?
時間 13:00～15:30 場所 こども劇場
対象 (公社)香川県看護協会
内容 身体測定、骨密度測定、血圧・体脂肪、健康相談、子育て・健康相談など
●駐車場は5/17(土)のみ

6月8日(日) ペアメンCafe

子どもの発達で気になることはありませんか?
いろいろな子育ての悩みを話したり、情報交換をしてみませんか?ペアレントメンターを囲んで、ほっこりお茶を飲みながら、みんなで気軽に話しましょう。
時間 10:00～12:00 場所 研修室 料金 無料
対象 子どもの発達に何らかの不安を感じている保護者
人数 先着15名(子ども同席可)※発達に子どもが遊べるコーナーを設けています。
内容 NPO法人ペアレントメンターかがわ
事前申込み(申込期間:5/1(木)～定員に達し次第しめ切り)
詳細はHPにてご確認ください

さぬきこどもの国スタッフが みなさんの施設におじゃまします!

4/1～申込受付開始

遊びの宅配便

県内の児童館や児童デイサービスなどの子どもに関わる施設・団体に出向き、さぬきこどもの国の「遊びのプログラム」を実施します。
実施先のスタッフの方と協力し「遊びのプログラム」を提供することで、県内のより多くの子どもたちに「遊び」を楽しんでもらうことと、遊びの普及・啓発につながることを目的としています。

対　象 香川県内の児童健全育成や子育て支援に関わる施設・団体(児童館、子育て支援センター、放課後児童クラブ、児童デイサービスなど)
申込期間 平成26年4月1日(火)～4月30日(水)

大人向け 遊びについて考える会

造形遊びや科学遊びなど、遊びに関する研修会等へさぬきこどもの国スタッフを講師として派遣します。地域の子育て支援の活性化と児童館活動や遊びの普及を目的としています。

対　象 香川県内で子どもに関わる活動を行っている施設・団体・グループ(大人10名以上)
申込期間 平成26年4月1日(火)～平成27年2月28日(土)

申込方法やプログラム内容などの詳細は、HPをご覧の上、ご確認ください。または、お電話やメールにてお問い合わせください。

ご出産内祝いをご購入の方に無料特典 プレゼント実施中!
ご出産内祝いはふじむらで
ギフト館 ふじむら
0120-939-077
0120-939-847
0120-074-440
0120-931-335

みんな子育て応援団 大賞

平成25年度受賞団体が決定しました!

平成25年度受賞団体(応募団体数 12団体等)
【香川県知事賞】●香川県母子愛育連合会
●高松大学読み聞かせ隊
【四国新聞社賞】●特定非営利活動法人バルネット香川「アフタースクール香川」
●ジェムスクール

連載コラム 「子どもとおもちゃと」 最終回 子育てを考える おもちゃを生かせる力

こんにちは、おもちゃコンサルタントマスターの柳生です。前回は、子どもの発達という視点からおもちゃを選ぶことをお話しさせていただきました。今回は、1つのおもちゃの遊び方を子どもの発達に合わせて発展させていくことについてお話しします。
育ちの段階に沿ったおもちゃが別々のおもちゃでなくても大丈夫なのです。例えば、積み木やブロックがあると、どんな風に遊んでみますか？大人は、写真にあるような立体的なものをいきなり作り始めますが、0～2歳では何かをイメージして組み立てることはまだできません。最初は1つの積み木を握ったり離したり、時には口に入れたりして五感を十分に使ってそのものを認識していこうとする遊びや、大人が積んだものを崩す遊びを繰り返し楽しみます。1つの塊がばらばらになり、また1つの塊になることを何度も経験することで、それが同じものでできていることを認識し、自分から作ってみようとする意欲へとつながっていきます。また、形や色の概念も育も始めますので、同じ形や同じ色のものを集めたり、並べたりして遊ぶ姿も見られます。この時期には、これらのことを子どもが飽きるまで十分に経験させてあげることが必要になります。そうしてようやく、ピースを横一列に並べ始め、だんだんと立体的な遊びへと発展したり、そこに人形などを加えることで、ごっこ遊びへと発展していきます。このように、積み木は点が線になり、面になり、やがて立体遊びへと変化していくのです。1つのおもちゃにも、何段階かのストーリーがあるわけです。
しかし、これは子ども一人ではなかなか発展するものではありません。遊びのセンスに長けた年長者が周りにいることで、「おもしろそう」「やってみたい」という意欲が生まれ、遊びが広がっていくのです。このような「おもちゃを生かせる力」を育てるには、大人がどのようにおもちゃに向き合うかということが大切だと私は思います。それには、子どもに対して感度の高いアンテナが必要です。子どもと一緒に遊ぶと、このアンテナは受信度が高まり、このくらいの物がつまめるようになったなど、子どもの成長を遊びを通じて分かるようになるのです。だからこそ、できる範囲で一緒に遊んではしいと思います。子どもにとって一番大切なことは、いろんな人と関わりを持つことです。おもちゃというのはあくまでもコミュニケーションツールです。子どもと子どもを、親と子を、そして、人と人をつなぐものであると考えます。
私のお話も最終回となりました。おもちゃを使って子どもの遊びを充実させ、より楽しい時を一緒に過ごしてください。

(やぎゅう かなこ)
柳生 かな子

1966年 兵庫県立姫路東高等学校普通科理数コース卒業
1999年 香川大学教育学部幼稚園教員養成課程心理学専攻修了
高松市立花園保育所勤務
2008年 高松市立古高松保育所勤務
2007年 おもちゃコンサルタントマスター資格獲得
2012年 高松市立檀町保育所勤務

創業明治43年 【人形】
あづま
TEL 087-886-6678
http://www.aduma-ningyou.jp 人形のあづま 検索
端午の祭
五月人形は、男の子が無事に大きくなるために、
その子の代わりに災を受け取ると言われています。
お子さまの健やかな成長を願う親の気持ちを形にした お守りのようなもの。
あづまでは、様々な五月人形や鯉兜をご用意しております。
ぜひ一度お越しください。